

6月 学年団だより

香川県立高松北中学校 1年団

2021. 6. 1

先月15日に、四国地方は平年より随分早く梅雨入りが宣言されました。その結果、体育祭や地域探訪学習では、やはり雨に降られてしまいました。24日(月)には3組が、25日(火)には1組、そして31日(月)には2組が地域探訪学習に出かけました。本校に長く教員として勤務されていた山下輝美先生を講師に迎え、六萬寺や源平古戦場を訪問してきました。3日間、國木校長も生徒たちと一緒に回りました。六萬寺の住職さんや山下先生の分かりやすい説明で、生徒たちも学校周辺の史跡にとっても興味をもったようです。また、31日に六萬寺を訪問したときには、ケーブルテレビの取材が来ていました。後日放映の日時をお知らせしますので、体験学習の様子をご覧いただけたらと思います。では、生徒たちの感想の一部を掲載します。

- ・六萬寺で住職さんが話してくださった風鈴の話が印象に残っています。「風鈴は強い風が吹いても、不安にならないように作られたもの。風鈴が鳴る度に願い事が天に届いていっている。」ということを知って意外な感じがしました。祈るばかりでなく、自分自身の努力も怠らず、1日1日を大切に成長していきたいです。
- ・「義経の弓流し」の話が印象に残っています。激しい戦となり、義経は自分の弓を誤って海に流してしまいましたが、部下たちが止めるのも聞かず、敵兵のいる沖まで行って弓を拾ってきたというのです。なぜ危険を冒してまで拾いに行ったのかというと、「源氏の大將がこのような弱い弓を使っていることを平氏に知られては、末代までの恥だ。」と考えてのことだったそうです。その考えと勇気に感動しました。
- ・屋島の戦で、源氏を1年生1、2組連合軍と例え、その軍が北高生全員と例えた平氏と戦って勝利したと聞きました。絶対的な人数が少ない源氏が勝ったのは、火事を起こし大軍と見せかけたという義経の策略だったそうです。義経は頭がいいなと思いました。説明がとても分かりやすかったです。



1 生活時間実態調査について

本校では、生徒たちに日々の生活を振り返り、**よりよい生活習慣、学習習慣を定着させる**ことを目的に、年2回(6月と11月)、生活時間実態調査を実施しています。第1回の調査は、6月8日(火)～14日(月)に実施します。部活動が本格的に始まり、学習と部活動の両立が段々と難しくなってきますが、授業での学習内容を確実に定着させていくために、家庭でその復習をすることが大切です。「宿題を確実に行う」「理解が不十分なところはそのままにしない」「間違えた問題の解き直しをする」こと等を、家庭学習で実践してほしいと思います。

2 1学期期末テストについて

6/16(水)～18(金)に実施します。入学から二ヶ月以上過ぎ、学習内容も難しくなったうえに、今回のテストは技能教科も加えた9教科となります。早目の計画・取組が結果に大きく影響してきます。中間テストの反省を生かし、納得のいく結果が出るような取組を期待しています。

〈1学期期末テスト時間割〉

6/16(水)			6/17(木)			6/18(金)		
①	②	③	①	②	③	①	②	③
美術	技・家	数学	社会	保体	英語	理科	音楽	国語

3 今後の地域探訪学習について

「自分たちの住む地域の歴史や産業をよく知り、興味をもってほしい。また、興味をもったことを積極的に調べるようになってほしい」ということを目的に実施しています。

(1) 地域探訪学習Ⅱ(屋島寺、屋嶋城、亀鶴公園、富田茶臼山古墳)

6月23日(水)に1日かけて体験学習に出かけます。詳細プリントをお渡ししますが、お弁当が必要になります。

(2) 地域探訪学習Ⅲ(ジョージナカシマ記念館、イサム・ノグチ庭園美術館、オールストーン庵治工場)

6月29日(火) 1年2組 イサム・ノグチ庭園美術館

6月30日(水) 1年1組 ジョージナカシマ記念館、1年3組 オールストーン庵治工場